

第 14 回	二地域居住のリアルを聞かナイト	
日時	令和元年 11 月 21 日 (火) 18:30~20:30	
会場	BOOK LAB TOKYO	
ゲスト	中神 美佳 (株式会社スマイルズ 広報・プロジェクトマネージャー)	
ゲストのお話		<p>大樹町出身で、大学卒業後、首都圏で自動車メーカーのマーケティング部門で 6 年働いた後、2015 年 U ターンした。帰省する度まちがさびれていくことに危機感を感じていた。U ターンを決意してから大樹町の町長に会いに行き、地域おこし協力隊を町に導入してもらった。地域おこし協力隊として 3 年間、ふるさと納税のデコ入れや、空き店舗をリノベーションして場づくり、宇宙の森フェスというイベント、会社を起業して移住促進の事業にも挑戦など、思いつく限りの様々なことをやってみた。しかし、思うように稼げない、思ったほど楽しくない、という気持ちになることもあった。</p> <p>そんな中、自分がより成長できる環境を求めて、2018 年春にスマイルズに入社し、東京との二地域居住で各事業ブランドやコーポレートブランドの広報を担当した。仕事はとてやりがいがあったが、二地域居住は自分にはあまり向いていないと感じた。体力・気力的にもすごく大変だし、夫との時間を大切にしたいと思った。そこで北海道でのスマイルズの事業の可能性を上司に PR し、北海道支社ができることに。2019 年 2 度目の U ターンをし、リモートワークをスタートした。様々な転機があるが、機会は自らづくり、実行していくことが次の思考を生むと感じる。ワークスタイルも多様化する現代、ベースは北海道に置きながらも東京とつながりを持って仕事をするのが私には合っていると思う。</p>
提供した菓子・飲物		 <p>ロケットラングドシャ (パティスリーナオヤヒロセ /大樹町) 北海道やさしい旨茶 (ポッカサッポロ)</p>
参加者数	18 名	
当日の様子		
参加者の感想 (抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・タメになる話が盛りだくさんで、これから自分の人生に活かしていきたいと思えます。ますます北海道が好きにあり、住みたいと思うようになりました。 ・新しいライフスタイルにチャレンジしてみたいと感じました。 	